

一般質問 (3)

ごみ処理は市町村の責務だ  
柳泉園の言いなりになるな!

森 てるお (無所属)

**質問** 不燃・可燃ごみについてどんな考えか。柳泉園クリーンポートの長期包括契約の支払いは構成3市の負担金だ。大規模改修の必要性は誰が判断するのか。

**答弁** 可燃ごみは年々微減。不燃ごみは分別し可燃分は焼却している。長期包括契約は柳泉園が独立機関として実施する事業だ。

**質問** 27年度焼却量は3万3千37t。日量105tの炉が3炉あり、1炉の処理能力は3万8千325t。1炉でカバーできる。2炉で十分だ。3炉の大規模改修は無駄だ。

**答弁** 柳泉園議会、事務サイドでも議論になったが、可燃ごみ以外に不燃物中の

可燃物もあり、点検も考慮すると3炉必要だ。

**質問** 不燃ごみ中の可燃分は3千t。それを除くと焼却量はもつと減る。混合処理の不燃ごみと粗大ごみのうち、粗大ごみは4.2%だ。まぜることで不燃物の焼却破砕機内での爆発事故など不都合が起こっている。と

**答弁** 燃やさないで処理をするごみと説明している。

**質問** 固形燃料、金属、瓦れきは20%。80%は燃やしている。

**答弁** 硬質プラ、金属、水分を除いたものが80%だ。  
**意見** 分別を求める以上、燃やさないで処理をせよ。

市民会館の売却には断固反対!  
地域や利用者の声を丁寧聞け!

浜中 のりかた (自民)

**質問** 市民会館現地で建て替えるに伴う市民会館、中央図書館・田無公民館の3館合

**答弁** 平成30年代の中盤ごろをピークに数年間、教室数が不足する可能性がある。適切な対応を検討する。

**意見** 数年間のことであれば、学区変更をせずに、仮校舎等の増築で対応をするべきだと考える。保護者に丁寧な説明を求める。

**答弁** 30年度の予算編成時期を見据え、既存施設の有効活用の視点に立つて改めて検討する。

**意見** 公共施設利用者は、現状維持か、さらなる拡充を求めている。市民会館の売却等の意見もあるが、私は断固反対で、地域の声を丁寧に聞くことを求める。  
田無第四中学校の生徒数の

増加への対応を求める!

**答弁** 平成30年代の中盤ごろをピークに数年間、教室数が不足する可能性がある。適切な対応を検討する。

**意見** 数年間のことであれば、学区変更をせずに、仮校舎等の増築で対応をするべきだと考える。保護者に丁寧な説明を求める。

**答弁** 30年度の予算編成時期を見据え、既存施設の有効活用の視点に立つて改めて検討する。

**意見** 公共施設利用者は、現状維持か、さらなる拡充を求めている。市民会館の売却等の意見もあるが、私は断固反対で、地域の声を丁寧に聞くことを求める。  
田無第四中学校の生徒数の

20万人都市、西東京!丸山市長とともに進めるまちづくり

酒井 こう一郎 (自民)

**質問** 公園行政について

**答弁** 29年度に策定する公園配置計画は、地域を巻き込みながら策定すべきだ。

**質問** 市民懇談会の参画を進める。

**答弁** 公園整備は財源の確保が課題だ。開発に伴う金銭納付を原資とするみどり基金の充実が重要と考える。

**質問** 本市にとって有効な取り組みを検討する。

ひばりヶ丘駅周辺のまちづくりと保存樹木について

田中 のりあき (自民)

**質問** ひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化事業の進捗状況を問う。また、駅北口周辺の重要な都市計画道路

**答弁** 3・4・13号線の未整備区間の東京都施行分と新座市施行分の進捗状況を問う。

**答弁** 駅北口のバリアフリー化事業は、平成29年5月に協定を締結した。平成29年夏ごろに工事着手、平成30年夏ごろ完了予定である。

**質問** 都市計画道路3・4・13号線の未整備区間のうち、約190mの区間は平成29年3月に都による説明会があり、

**答弁** 都市計画道路3・4・13号線の未整備区間のうち、約190mの区間は平成29年3月に都による説明会があり、



バリアフリー化事業がスタートするひばりヶ丘駅北口

第4次産業革命に対応できる教育を西東京市でも進めるべき

保谷 なおみ (自民)

**質問** 地方公会計制度改革が近々予定されているが、日々仕訳を導入しない理由について問う。

**答弁** 財務会計システムの改修を含め、財務全体のあり方の見直しなど、結論に至るまで時間がかかるため、導入を見送った。しかし、日々仕訳の有効性は理解しているため、移行について、丁寧に検討していく。

**質問** 第4次産業革命が始まったと言われる中、学校教育も大変革が求められている。プログラミング教育について、見解を問う。

**答弁** 東京都教育委員会が設置する有識者会議や国の動向を踏まえ、検討していく。将来どのような職業に



3館合築案、事実上の白紙へ!  
地方公会計制度の有効活用を!

稲垣 裕一 (自民)

**合築見直しと中央図書館**

**質問** 事実上白紙にされた今回の政治判断は評価する。その上でさまざまな選択肢があるが考えは。

**答弁** 一般論として市民会館の単館建て替え、複合化、そして廃止も想定される。

**意見** 今後の中央図書館、地域館のあり方はいろいろある。学校図書室と図書館の融合など、活字の躍るまち・本のあるまち西東京を、地方公会計制度について

**質問** 制度導入により、施設別行政コストが明らかにになり、施設の統廃合、資産管理が行えるが市の方針は。

**答弁** 29年度中に公表準備を進め、固定資産台帳の効果を活用に努めていきたい。

**質問** 職員意識のより一層の向上につながる日々仕訳を導入すべきと思うが。

**答弁** 期末一括仕訳で行うが、日々仕訳の有用性は十

つくとしても時代を超えて普遍的に求められる論理的思考力を西東京市で学ぶ子どもたちにも育んでいく。

**意見** プログラミング教育と狭義に限定せず、広く論理的思考力を育む教育をさらに進めてほしい。

**質問** 文理台公園内ポンプ場跡地の今後について問う。

**答弁** 29年度にポンプ設備や電気機器類の撤去を行う。建物とその土地の活用については早期に検討する。

**その他質問等**  
◇ 泉小学校跡地利用  
◇ 3館合築  
◇ SOHO

分認識している。検討組織を設置し課題整理を行う。  
**意見** 固定資産台帳整備後、施設別行政コスト計算書を示すべきである。

**質問** 職員の内任率向上を

**答弁** 現状と住居手当は。職員の内任率向上を。職員の内任率向上を。職員の内任率向上を。

**意見** 職員の約34%は市内在住、住居手当は35歳未満の世帯主に月額1万5千円。

**意見** 市内在住者は災害時の初動要員にもなっており、労基法等に配慮し、一定のインセンティブの検討を。



地域資料の拠点館である中央図書館